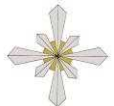


向陽中学校だより<第3号>



走れ向陽中!

～夢の実現めざして～

<学校目標> 「知性」「品格」「至誠」「体力」を身につけた活力ある生徒
<重点目標> 自己の目標達成のため、最後までやり通すことができる

平成28年 5月16日(月)

<発行者>校長 箭内仁史

〒976-0037

相馬市中野字桜町76

TEL35-2348 Fax35-2849

～本格的に生徒会がスタートしました～

今月6日に前期生徒会総会を実施しました。最初に本年度の生徒会活動方針として(活動テーマ)『向信!考新!行進!～新しい一歩を踏み出そう～』が、久米本生徒会長から報告されました。1年生は向陽中を信じて、2年生は先輩として考えを新たにして、3年生は1、2年生をリードし、自分の進路に突き進むように、という強い願いが込められています。

その後、各種委員会の目標や活動計画に対する質疑応答が行われましたが、全体に関わる問題の指摘やそれに対する真剣な応答、更にそれに対する意見が交わされました。最後の講評では、教頭が「このことは民主主義の根幹をなすものであり、今後の人生で大いに役に立つはず」というコメントで結びました。

また、「熊本地震の義援金募金」ご協力ありがとうございました。わずかの募金期間でしたが、50,827円もの義援金が集まりました。市内の中学校でも募金活動が行われ、中学校代表として小さな親切委員会委員長と副委員長が、立谷市長に手渡しました。人の恩を忘れず、困っている人には手を差し伸べることのできる人や生徒会に育ってほしいと願います。



キャリア教育の充実～夢の実現めざして～



9日と10日に、市の教育委員会主催によるIHIの企業訪問を実施しました。1年生の各クラスごとに訪問しました。先ずはその大きさと清潔感、整理された環境に驚かされました。会社の概要をDVDで視聴した後、今回特別に許可された第一工場と第二工場を見学(敷地が広いのでバスで移動)しました。飛行機や船のエンジンの部品を加工するのですが、精巧な機械を操作して1つのパーツが完成してから次の工程へと移動させるという手作り感が感じ取れました。中には、新入社員を熟練の工人が指導している場面も見ることができました。最後の質疑応答の時間では、会社のモットーは

「技術で社会に貢献する、人材作りを大切にしている」ことであり、入社するには「資格は入社後に取得できるので、決まりをきちんと守り、挨拶ができる等当たり前のことをしっかりできる」ことであるとの話を聞くことができました。これらは全て、学校で実践していることです。

また、3年生を対象にキャリア教育出前講座を実施する予定です。社会人講師による「仕事を選んだ理由と夢実現までの道」「自分の仕事で大切にしていること」などの講演、社会人講師へのインタビューを行う予定です。

これらは主体的に自らの生き方や進路を選択決定できる能力や態度を育成するための一助であり、生徒一人ひとりの『夢の実現』に直結するものです。実施状況は、後日お知らせします。

お知らせ

本日より本校の卒業生のお二人の教育実習が始まりました。期間は6/10までの4週間となります。お二人とも教職の道をめざしており、やる気満々です。よろしくお祈りします。

遊びは「なんや、なんやそれ、おもしろそうやないか!」から始まる気がする。この「なんや、なんや!」の好奇心こそ、父となり、母となり、大人になっても子どもの頃からずっと変わらずにある「遊びの素」だと思ふのです。

地域に子どもと一緒に遊ぶ大人(教師)が少なくなっている今、もう一度、どんな子どもにも関わり、声をかけ、大人(教師)自身が感動し、好奇心をもち、学び、子どもを通して自分自身へのエネルギーに変えてほしいと願うし、自分もそうならなければならないと思ふのです。

大人(教師)が子どもに気を遣いすぎて、大切なものを子どもに伝えていないような気がする。それは生きていくうえでのルールであったり、エチケットであったり、優しい心であったり…形や数字に表れない大切なものばかり…そのヒントは遊びの中に隠れている気がする。(三重県熊野市立木本中学校長「遊びの素になろう!」より抜粋)